

取組名称	福島から始まる、人と地球を健康にする里山再生モデル事業 ～世界とつながる体験型エコビレッジの挑戦～			団体設立後の経過年数	9年
応募取組主体名称	Dana Village（ダーナビレッジ）	活動地域	福島県西会津町	応募取組の活動年数	9年
取組主体の種別	企業 / 学校 / <u>NPO・任意団体</u> / 自治体 / 地域コミュニティ / 個人 / ユース部門（概ね30代以下の次世代を担う若手を中心となって実施する取組はこちらにもチェックしてください） / その他				
応募取組に関連する 実行委員会特別賞	<u>サステナブルデザイン賞</u> / 子どもエンパワメント賞 / 環境と福祉賞 / 環境地域ブランディング賞 / <u>環境ひとづくり賞</u> / <u>環境社会イノベーション賞</u> / <u>地球と人への想いやり賞</u> / SDGsビジネス賞 / <u>EXPO2025 いのち動的平衡賞</u>				



取組の要旨

福島県西会津町の里山にあるダーナビレッジは、国内外から人々を迎える体験型エコビレッジとして、暮らしと農を通じたリジェネラティブなコミュニティづくりに挑戦しています。無灌水有機農法【環境再生】、環境に合わせて育む育種【種の保全】、人と環境を豊かにする食【エシカルな食文化】、里山暮らしを通じた国際交流【持続可能な観光・交流】、地域との協働による福島再生【地域共生】、医療の専門性を活かした健康づくり【プラネタリーヘルス】に取り組んでいます。

実績の要旨

2016年設立以来、35カ国以上から年間2,000人近くを受け入れています。代表の父が始めた無灌水有機農法は国立環境研究所の気候変動適応情報プラットフォームに掲載され、そこで栽培された農産物は身体に美味しい農産物コンテストで2年連続最優秀賞を受賞。会津地方への若者移住者は20名以上となり、空き家を再生しカフェを営むなど事業展開も生まれています。里山の価値の再評価と人材育成に貢献するとともに、代表のネットワークを活かしてプラネタリーヘルスの実装も行っています。

取組評価の要旨	環境への貢献	地域内の未利用資源のみを用いて、乾燥に強い無灌水有機農法や育種により、農地や生態系を再生・保全
	社会・経済への貢献	若者移住や地域祭りへの参加、空き家再生などで地方経済とコミュニティ活性化に寄与
	地域資源の活用	遊休農地や空き家の利用、地域の未利用資源などを活用し、農や健康を主軸にした循環型の地域モデルを実現
	普及・汎用性	人と地域、地球の健康を軸に、リジェネラティブな農と暮らしのモデル事業として国内外で発信
	革新・ユニーク性	里山再生、国際交流、農・教育・医療・コミュニティを統合した福島再生モデルの構築
	継続性	2016年にコミュニティとしての受け入れを始めて以来、参加者数の増加と収益性、人材育成を実現

展望の要旨

100年続く、地球市民を育むエコビレッジの雛形づくり